

記事を読んで、問いに答えましょう。

2022年2月15日朝刊中部版



島田・大鉄

大井川鉄道(本社・島田市)は12日、兵庫県加東市内に保存されていた蒸気機関車(SL)「C56形」135号機の搬入作業を行った。整備を進め、一般車両としての運用を目指す。SLの新車両搬入は21年ぶり。

兵庫から新車両21年ぶり

「C56形」搬入

解体目前のSL復活へ

同車両は1938年に製造され、広島や島根県などで活躍し、74年に鹿児島県でラストランを迎えた。翌75年から兵庫県加東市(日滝野町)の播磨中央公園で約45年間、

展示されていた。老朽化の影響で、解体する予定だった車両を大井川鉄道が譲り受けた。

車両は12日朝、新金谷駅(島田市)近くの同社敷地内に到着。車両を分解して、トラックやトレーラー、クレーンなどを使ってレール上に運んだ。

会社によると、C56形は計160両が製造されたが現在、走行している車両はないという。復活すれば、国内で唯一の走行となる。広報室の山本豊福さんは「車両を譲り受けたのも何かのご縁。元気な姿で走っていた当時の姿をよみがえらせた」と力を込めた。

(島田支局・池田悠太郎)

クレーンでつり上げられるSL「C56形」＝島田市の大井川鉄道敷地内

①次の言葉を使って記事の内容を要約しましょう。〈大井川鉄道、兵庫県加東市、運用〉

②大井川鉄道で車両復活に関わる方々の思いを書きましょう。

③この記事を読んだ感想を書きましょう。

年 組 名前

解答例

記事を読んで、問いに答えましょう。

2022年2月15日朝刊中部版



島田・大鉄

大井川鉄道(本社・島田市)は12日、兵庫県加東市内に保存されていた蒸気機関車(SL)「C56形」135号機の搬入作業を行った。整備を進め、一般車両としての運用を目指す。SLの新車両搬入は21年ぶり。

兵庫から新車両21年ぶり

「C56形」搬入

解体目前のSL復活へ

同車両は1938年に製造され、広島や島根県などで活躍し、74年に鹿児島県でラストランを迎えた。翌75年から兵庫県加東市(旧滝野町)の播磨中央公園で約45年間、

展示されていた。老朽化の影響で、解体する予定だった車両を大井川鉄道が譲り受けた。

車両は12日朝、新金谷駅(島田市)近くの同社敷地内に到着。車両を分解して、トラックやトレーラー、クレーンなどを使ってレール上に運んだ。

同社によると、C56形は計160両が製造されたが現在、走行している車両はないという。復活すれば、国内で唯一の走行となる。広報室の山本豊福さんは「車両を譲り受けたのも何かのご縁。元気な姿で走っていた当時の姿をよみがえらせた」と力を込めた。

(島田支局・池田悠太郎)

クレーンで吊り上げられるSL「C56形」＝島田市の大井川鉄道敷地内

①次の言葉を使って記事の内容を要約しましょう。〈大井川鉄道、兵庫県加東市、運用〉

(例)大井川鉄道は、兵庫県加東市の公園に約45年間展示されていた蒸気機関車(SL)を譲り受け、運用を目指している。

②大井川鉄道で車両復活に関わる方々の思いを書きましょう。

車両を譲り受けたのも何かのご縁。元気な姿で走っていた当時の姿をよみがえらせた。

③この記事を読んだ感想を書きましょう。

(例)160両も製造されたのに、現在は1両も走行していないことに驚いた。国内唯一が大井川鉄道で見られたらうれしい。45年ぶりに走る姿を見たい。

年 組 名前